

財 政 事 情

令和元年5月版

令和元年度一般会計に148億4,500万円を計上

令和元年度予算は、『未来に向けて みんなでつくる！ 住みたい・住み続けたいまち』の実現をめざし、8つの主要事業を着実に進めるとともに、持続可能な財政運営に向け、歳入の効率化と歳入の確保に取り組みました。

会計別予算対前年度比較

○一般会計及び特別会計

会計名		令和元年度	平成30年度	増減額	増減率(%)
一般会計		14,845,000	15,527,000	△682,000	△4.4
特別会計	国民健康保険	5,253,654	5,784,143	△530,489	△9.2
	後期高齢者医療	585,091	552,659	32,432	5.9
	介護保険	4,145,115	4,002,001	143,114	3.6
	介護サービス事業	25,147	22,996	2,151	9.4
	土地取得事業	28	35	△7	△20.0
	公共下水道事業	1,573,080	1,226,657	346,423	28.2
	農業集落排水事業	144,289	158,384	△14,095	△8.9
	土地区画整理事業	236,402	212,316	24,086	11.3

○公営企業会計

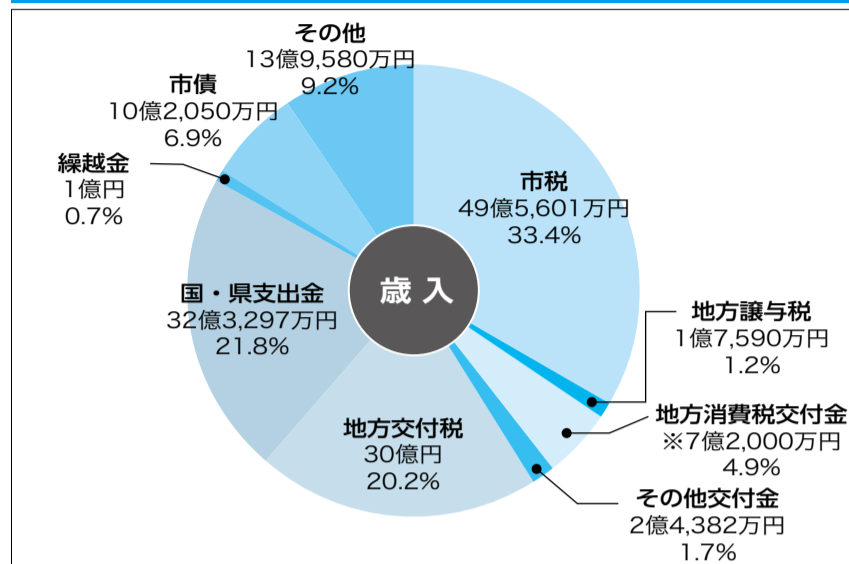
会計名		令和元年度	平成30年度	増減額	増減率(%)
ガス事業会計	収入				
	収益的収入	778,699	765,492	13,207	1.7
	資本的収入	82,274	12,369	69,905	565.2
	支出				
収益的支出	766,242	757,731	8,511	1.1	
資本的支出	218,060	181,787	36,273	20.0	
病院事業会計	収入				
	収益的収入	2,566,980	2,612,500	△45,520	△1.7
	資本的収入	91,471	212,346	△120,875	△56.9
	支出				
収益的支出	2,563,924	2,608,764	△44,840	△1.7	
資本的支出	190,428	264,077	△73,649	△27.9	

市では、「大網白里市財政事情の作成及び公表に関する条例」に基づき、皆さんから納めていただいた税金等がどのように使われたか、また、使う予定なのかを知っていただくために、「財政事情」を年2回(5月と11月)公表しています。今回は、令和元年度当初予算の概要と、平成30年度の執行状況をお知らせします。

なお、令和元年度当初予算の概要をまとめた資料につきましては、市役所本庁舎の行政情報コーナー、市ホームページでご覧いただけます。

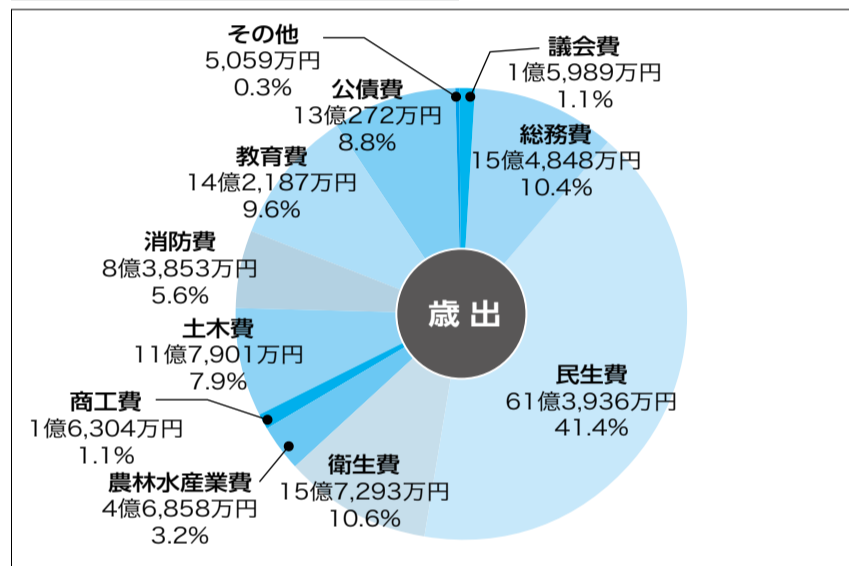
☎0475(70)0310

一般会計予算構成比



一般会計 148億4,500万円

※地方消費税の税率引上げによる増収分については、その全額が社会保障費に充てられます。



令和元年度の主な事業【8つの主要事業】

①保健・福祉の充実

- 健康づくり事業 10,201千円(△1,820千円)
生活習慣病等の予防のために保健事業を実施し、住民の健康意識の向上を図ります。令和元年度からは、新たに健康をテーマとした市民参加・体験型の「健康フェスティバル」を実施します。
- 障害者自立支援給付事業・地域生活支援事業 889,687千円(+44,359千円)
障がい者に必要な福祉サービス等の給付を行い、自立した日常生活や社会生活を支援します。
- (仮称)子育て交流センター整備事業 426,610千円(新規)
学童保育・放課後子ども教室・児童館・子育て支援センターの機能を有する(仮称)子育て交流センターと交流広場を整備します。
- 子育て支援館運営事業 17,380千円(新規)
就学前の子ども保育をはじめ、親子が自由に集い、交流できる子育て支援館を運営します(平成31年4月から一時預かり保育、0、1歳児の保育を新たに開設し、併せてファミリーサポートセンター業務を「子育て支援館」に移転)。
- 介護予防・生活支援サービス事業費 80,121千円(+6,381千円)
訪問型サービス・通所型サービス等、利用者のニーズに合った多様な介護予防・生活支援サービスを提供します。
- 移住・定住推進事業 5,000千円(新規)
本市への移住・定住者(三世同居又は近居者)へ支援を行うことで、子育て環境の充実や高齢者の孤立化防止を図り、市の活性化を目指します。

②教育・文化の充実

- 小中学校ICT推進事業 31,007千円(+285千円)
小中学校におけるICTの活用を推進し、校務運営の効率化を図ります。
- 外国語教育推進事業 18,799千円(△119千円)
令和2年度に実施される小学校5年生からの英語教育の教科化に向けて、外国語指導助手を配置し、外国語教育の環境を整えます。
- 心の教室相談事業 1,445千円(±0千円)
各中学校に「子どもと親の相談員」を配置し、相談体制を整えます。
- 幼稚園就園奨励費 54,735千円(+26,514千円)
私立幼稚園の保育料負担を軽減するため、所得に応じて保育料の一部を助成します。また、令和元年10月から幼児教育無償化に伴い、助成費が増額となります。
- 放課後子ども教室推進事業 8,392千円(△81千円)
小学校の余裕教室等を活用し、放課後の子どもの居場所を提供します。
- 文化振興事業 5,320千円(△3,281千円)
文化財の保護や文化芸術・芸術団体の育成を図るとともに、デジタル博物館の適切な運営を実施します。

③都市基盤の整備

- 瑞穂地区幹線道路整備事業 32,800千円(△38,609千円)
瑞穂地区の土地改良事業に合わせて、幹線道路の整備を行い、生活基盤の改善を図ります。
- 道路維持管理費 44,801千円(△4,027千円)
道路を良好な状態に保つため、適正な維持管理を行います。
- コミュニティバス等運行事業 11,924千円(+9,624千円)
公共交通の空白地域を周回するコミュニティバスの運行に対する補助を行います。
- 大網駅東土地区画整理事業 151,922千円(+34,861千円)
土地区画整理事業により、大網駅東地区の都市基盤整備を推進します。令和元年度は、宅地造成や換地処分に向けた測量調査等を行います。

- 都市計画調査事業 3,000千円(皆増)
5年毎に行われる県都市計画の定期見直しに伴い、市都市計画区域マスタープランの基礎調査を行います。
- 下水道施設改築更新事業 573,960千円(+433,960千円)
公共下水道施設の老朽化対策として、第2期改築更新(平成30年度～令和2年度)を実施し、浄化センター等の長寿命化を図ります。
- ガス供給施設整備事業 194,013千円(+36,021千円)
ガス管等の整備を行い、供給体制の安定確保を図ります。
- ④自然環境との共生
- カーボンマネジメント強化事業 20,823千円(新規)
大網病院や農村環境改善センターなどに省エネルギー設備等の導入(照明のLED化等)を図ります。
- 自然公園管理事業 31,868千円(+3,998千円)
小中池公園や白里海岸公園等を快適に利用できるよう維持管理を行います。
- ⑤安全・安心の確保
- 消防車両整備事業 44,933千円(+3,677千円)
消防団の機能強化を図るため、消防車両を更新します。
- 防災備蓄品整備 3,406千円(+644千円)
大規模な災害に備え、保存食等の防災備蓄品の充足を図ります。
- 防犯事業 13,200千円(+702千円)
防犯組合や防犯パトロール隊の活動による安全な地域環境づくりの支援や市内の各地区の防犯灯電気料金に助成を行います。令和元年度は、駒込交差点に防犯カメラを設置します。
- 交通安全推進事業(通学路安全誘導) 1,729千円(+1千円)
駅前の通学路に誘導員を配置し、登校時の安全確保を図ります。
- ⑥産業・観光の振興
- 土地改良事業 15,497千円(+662千円)
土地改良施設の機能の保持に係る補修工事等に対して助成を行い、農業生産基盤の機能保全を図ります。
- 多面的機能支払交付金事業 77,058千円(+11,722千円)
農業用排水施設等を共同で維持管理している地域の団体を支援し、農村コミュニティの維持向上と農村地域の環境を保全します。
- 観光施設管理及び観光安全対策事業 40,830千円(△874千円)
夏期観光の安全を確保するため、海水浴場の監視警備や維持管理を行います。
- 中小企業資金融資事業 46,399千円(+988千円)
市内の中小企業者に融資した貸付金に対する利子補給を行います。
- ⑦協働のまちづくり推進
- 自治会振興費 18,439千円(+40千円)
区自治会によるコミュニティ活動を支援します。
- 男女共同参画推進事業 548千円(+465千円)
男女がともに活躍できる社会形成を推進します。
- ⑧効率的な行政運営
- 行政事務情報化推進事業 93,802千円(+52,419千円)
電子自治体の実現に向け、基盤整備や行政運営の高度化などを推進します。令和元年度は、職員用パソコンの更新を行います。